

報告者 部会長 ものづくりスペースみんななかま 竹内 仁

日 時 2013年9月6日(金)

場 所 城陽市福祉センター 研修室

出席者：就労促進授産支援ネットワーク(1名)、宇治支援学校(2名)、あんびしゃ(1名)、魁(1名)、はびねす(1名)、あっぷ(1名)、城陽作業所(1名)、野の花(1名) みんななかま(3名) (参加者数12名)

オブザーバー 福祉課(1名<オブザーバー>)、事務局(1名<ういる>) チェリー工房(1名)、

欠席者：(有) ファンシステム(1名)、庭一造園(1名)、(株)ナプラス(1名)

検討課題

1、福祉情勢・就労に関わる情報の共有。2、福祉事業所フェア実施に向けて、3、2013年度就労部会の取り組み

【議事録】

1、福祉情勢・就労に関する情報の共有

*中小企業家同友会、障害者雇用問題の集まりが横浜で開催。

2、福祉事業所フェア実施に向けて

・1部、講演内容の確認

「障がい者を雇って経営するとはどういうことか」「障がい者の存在(雇用)が企業にとって何をもたらすか」を柱に話しをしていただく予定。(講演者<アクス取締役工場長>との事前打ち合わせでの確認内容)

・2部の発言者への事前打ち合わせ内容の報告。

① 宇治支援学校卒業生の企業就労者との打ち合わせ内容の確認。

② あんびしゃ、城陽作業所、野の花の利用者で、発言する障がい者との打ち合わせ内容の確認。

・チラシの状況。

①一次ビラ配布済み、宇治支援学校、城陽支援学校、城陽市内支援学級、中小企業家同友会、育成会、宇治市障がい者自立支援協議会、八幡市就労部会、京田辺市就労部会

②一次・二次ビラ配布予定、城陽市内福祉事業所、城陽市社会福祉協議会(二次ビラ)

3、今後の取り組みとして

・障がい者の就労の幅を広げる取り組み。

*企業見学会の実施。見学依頼する企業の選択方法として、①部会に参加している企業、②中小企業家同友会と繋がりがある企業、③福祉事業所フェアで繋がりができた企業 等。